

「建築家 伊東豊雄の6回連続講座 アジアから発信する建築」 第1回 大三島から明日のライフスタイルを考える

瀬戸内海の美しい多島海の中央に位置する大三島は、人口約 6,000 人を有する、瀬戸内海で 5 番目に大きな島です。温暖な気候に恵まれ、みかんを中心とした農業が盛んで、冬から春にかけてはさまざまな種類の柑橘が景色を彩ります。また、島の中心部には日本総鎮守と呼ばれる大山祇神社が鎮座し、歴史ある「神の島」としても知られています。

地方創生が叫ばれる今、私はここ数年伊東建築塾の若い人々と島に通い、経済に勝る豊かさのビジョンを描こうとしてきました。

「土地に接した暮らし・時間を大切にする暮らし・自給自足を目指す暮らし・シェアする暮らし」の実現に向けて、空き家を改修して「大三島みんなの家」として活用したり、耕作放棄地を借りてぶどうを栽培し、ワイナリーをつくったり、自分たちの手で小さな旗を立てようとしています。個々の活動はいずれも小さなものですが、こうした地道な活動を積み上げることで、新しいライフスタイルを大三島から考えたいのです。

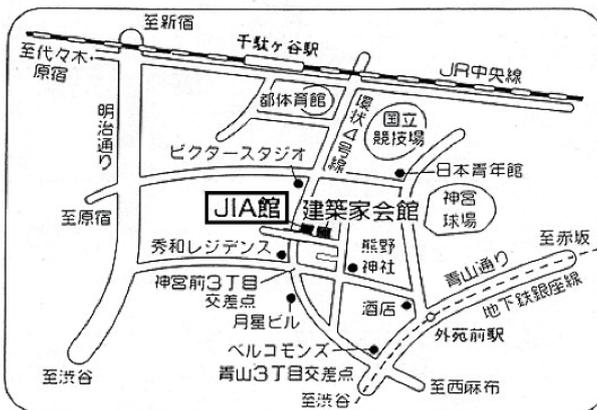


スケジュール

- | | |
|--------------------------|--------------------------------|
| 第1回 5/11（金） 19:00 ～ | 大三島から明日のライフスタイルを考える |
| 第2回 7/13（金） 19:00 ～ | みんなの家ってなんだろうー東日本大震災と熊本地震からの教訓ー |
| 第3回 9/21（金） 19:00 ～ | 我がコンペティションの歴史 |
| 第4回 11/16（金） 19:00 ～ | せんだいメディアテークとみんなの森 ぎふメディアコスモス |
| 第5回 2019/1/11（金） 19:00 ～ | 台中国家歌劇院を振り返る |
| 第6回 2019/3/8（金） 19:00 ～ | アジアから発信する建築 |

※テーマ入れ替えの可能性があります

- 日時：2018年5月11日（金）19:00～21:00（18:30 受付開始）
- 場所：日本建築家協会 JIA館1F建築家クラブ
渋谷区神宮前2-3-18 TEL:03-3408-8291
- 主催：JIA 関東甲信越支部 金曜の会（代表 久保田恵子）
- 協賛：NPO建築家教育推進機構
- 参加費：一般1500円（飲食物代含む）学生無料
- CPD：認定プログラム 2単位
- 参加資格：どなたでも参加可能です。
- 申込：https://goo.gl/mKpT3V（自動受付）準備のため、お申込みは前日までにお願いします。6回まとめてのお申込みはできません。
- 定員：100名程度（会場の関係で椅子席は80席になります）
- 問合せ：frdmjia@gmail.com 当日：070-1265-7008（佐藤）



■講師プロフィール

伊東 豊雄 (いとう とよお)

<略歴>

- 1941 京城市（現・ソウル市）生まれ。父の郷里の長野県下諏訪町で育つ
- 1965 東京大学工学部建築学科卒業
- 1965～1969 菊竹清訓建築設計事務所勤務
- 1971 株式会社アーバンロボット（URBOT）設立
- 1979 事務所名を株式会社伊東豊雄建築設計事務所に改称
- 2005～ くまもとアートポリスコミッショナー

<主な作品>

- 1984 シルバーハット（東京）
- 1997 大館樹海ドーム（秋田）
- 2001 せんだいメディアテーク（宮城）
- 2004 まつもと市民芸術館（長野）
TOD' S 表参道ビル（東京）
- 2007 多摩美術大学図書館（八王子キャンパス）（東京）
- 2008 座・高円寺（東京）
- 2009 2009 高雄ワールドゲームズメインスタジアム（台湾）
- 2013 台湾大学社会科学部棟（台湾）
- 2015 みんなの森 ぎふメディアコスモス（岐阜）
- 2016 パロック・インターナショナルミュージアム・プエブラ（メキシコ）
台中国家歌劇院

<主な著書>

- 1989 「風の変様体」（青土社）
- 2000 「透層する建築」（青土社）
- 2012 「建築の大転換」 中沢新一共著（筑摩書房）
「あの日からの建築」（集英社新書）
- 2016 「建築」で日本を変える（集英社新書）
「日本語の建築」（PHP 新書）

<主な受賞>

- 1986 日本建築学会賞作品賞（シルバーハット）
- 2002 ヴェネツィア・ビエンナーレ「金獅子賞」（生涯業績部門）
- 2003 日本建築学会賞作品賞（せんだいメディアテーク）
- 2006 王立英国建築家協会（RIBA）ロイヤルゴールドメダル
- 2010 高松宮殿下記念世界文化賞
- 2012 ヴェネツィア・ビエンナーレ「金獅子賞」（コミッショナーを務めた日本館が受賞）
- 2013 プリツカー建築賞
- 2016 日本建築学会大賞
- 2017 UIA ゴールドメダル

<近年の活動>

東日本大震災後、住民の憩いの場として提案した「みんなの家」は、16軒完成。2016年の熊本地震に際しては、くまもとアートポリスのコミッショナーとして「みんなの家のある仮設住宅」づくりを進め、各地に90棟以上が整備された。2011年に私塾「伊東建築塾」を設立。これからのまちや建築のあり方を考える場として様々な活動を行っている。また、自身のミュージアムが建つ愛媛県今治市大三島においては、塾生有志や地域の人々とともに継続的なまちづくりの活動に取り組んでいる。

